

令和4年度 第2回苫小牧市男女平等参画審議会会議録（概要）

- 1 日 時 令和4年11月16日(水) 18時00分～19時00分
- 2 場 所 苫小牧市民活動センター 4階 講習室A
- 3 出席者 審議会委員 5名（欠席者5名）
総合政策部協働・男女平等参画室
（総合政策部長、室長、主幹、主査、主事 計5名）
- 4 傍聴人 0名
- 5 記 者 2名
- 6 会議次第
（1）開会 （2）苫小牧市男女平等参画都市宣言文唱和
（3）議事 （4）閉会
- 7 議事概要

（議題1）令和3年度苫小牧市男女平等参画基本計画（第3次）の見直しに係る素案について

事務局より、資料1-1, 1-2について説明。

【質問及び意見】

なし

（議題2）苫小牧市パートナーシップ制度（案）について

事務局より、資料2から資料6について説明。

【質問1】

市職員向け研修の研修を行ったようですが、参加者からの反応はどういったものだったか。

【事務局回答】

これまでも市職員向けに多様な性に関する情報発信や、パートナーシップ制度関係部署とは制度に関して情報共有を行っていた。職員研修に参加し、改めて詳しく知ることができたといった声や様々な人の意見を聞く機会となったとの感想があった。研修の目的として参加した職員がさらに職場などで情報を発信することで、更に市役所全体に多様な性に関する知識や理解が広まると考えている。

【質問2】

今後運用していくなかで、制度内容を変えていく必要も今後出てくるのではないか。その際の見直しの規定やスケジュール、パブリックコメントの実施などは、どのように考えているか。

【事務局回答】

制度については時代変化に合わせて変わっていく必要があるものだと考えている。連携する自治体とも協議しておくことが必要である。見直しについては、定期的なスケジュールで検討するのではなく、変更する内容によりパブリックコメントの実施など、その都度検討する。既に導入済みの自治体においても要綱改正が数度行われている例もあり、修正が必要な場面が出てくることも想定している。

【質問3】

パブリックコメントの意見の中に、渋谷型の条例を希望する意見があった。制度への反映はどう考えているか。

【事務局回答】

パブリックコメント回答のとおり、苫小牧市男女平等参画推進条例の基本理念をもとに制度を導入する。そのため、現段階では要綱による制度とし、この意見については制度への具体的な修正には至らなかった。

(議題3) その他

事務局より市実施の下記事業について説明。

- ・ 市役所12階展望回廊における生理用品の無人提供場所設置について
- ・ 「女性に対する暴力をなくす運動」におけるパープルライトアップ実施と令和4年度版BTCダンス作成について

以上